

開催日時：令和6年2月20日（火）19：00～21：00

場 所：近畿大学34号館 実験棟 2階会議室

出席者：野田会長、久利副会長、林副会長、東山副会長、多根井副会長、松田会計、藤森常任幹事、池本常任幹事、寺澤（書記）

### ① 議案1 キャリア支援講演会の開催日について

→6月1日（予備日6月8日、5月25日）の土曜日に会場（ブロッサムカフェ三階）の空き状況により決定する。 ⇒ 2月21日に6月1日の会場仮予約完了。

メモ

- ・今の3年生はキャリアセンターからは4月にガイダンスがあるが、リクナビ、マイナビ等がメインで6月にインターンシップ等の行き先を決める傾向にある。企業としても6月に開催することで夏休みのインターンシップに参加してもらうことが出来るメリットがある。
- ・参加者を募るのであれば、平日の方がよいのではないかと意見あったが、授業の合間を探さないといけないし、3年生は必修ではないが授業は意外とある。また、授業が18時15分までであるため交流会を考えると、土曜日の方がよいのではないか。
- ・参加者は3年生の約100人を考えているが、3年生はこの時期にはゼミ配属されていないので、学生への周知方法については検討する。

### ② 議案2 交流会及び役員会の開催日について

→キャリア支援講演会と同日で行う。

→午前または昼一番に役員会、午後からキャリア支援講演会、夕方交流会で検討する。

### ③ 議案3 キャリア支援講演会開催内容について

→参加者は3年生約100人参加予定だが広報について検討しなければならない。

→ブースでの説明は土木会会員のみとする。（ブース設置手伝いは別途）

→ブースの説明者席が2脚のため企業には説明者2名程度で周知する。

→団体名だけでは得意分野等が分からないので、参加団体に仕事の分野・概要を提出してもらい、それらを記載した参加団体の一覧表を学生に資料を配る。

→今後、開催方法・内容等については、三役及び常任幹事間でメールにより協議する。

メモ

- ・ブースに人事関係者が入ることは、リクルートになってしまうとの懸念があるため、人事関係者の出席については今後の課題として残しておき、今年のブース説明者は土木会会員のみ

とする。(会員が少人数の団体については、ブース設置手伝い要員は別途考慮する。)

- ・学生100人が一度に来ると回らないのではないか。(去年は26人ぐらい参加  
ブースが35(会場におけるブース最大数)としても人気がある団体、無い団体があるので  
分散するように、スタンプラリーや2部制にするなど考えなくてはならない。
- ・ブースの席は学生用3脚、団体説明者席は2脚。
- ・会社名やゼネコンだけでは、得意分野がわからない。特に横文字の企業やコンサルは分かり  
づらい。 コンシェルジュ的なものをいれるか、団体名の横に得意分野をいれるなど検討が  
必要だが、事前に一覧表にして学生に配るのもありではないか。
- ・キャリア支援講演会の冒頭に就職担当の教授から主旨説明をしていただいてはどうか。

#### ④ その他

##### ○令和6年3月卒業生の入会者数2月15日現在で38名と不調

→今年度に関しては、1,2回生の時にコロナ禍のためではないか。

→学生より土木会が何をしているかわからないと意見が有る。

補足：土木会への入会勧誘時に土木会の活動内容についての書面を配布している。

若いときには先輩後輩の関係について、その必要性が分からないように思われる。

→今の学生はLINEなどSNSで横のつながりはあるようではある。

##### ○3月23日(土)に大学の卒業式で野田会長が挨拶する予定

##### ○土木会名簿の貸与依頼について

→会員であれば、依頼書提出で貸与可能である。(同窓会等の開催、連絡目的等に限定)

#### ⑤ 今後の予定

→6月にキャリア支援講演会を開催するには、3月遅くとも4月には募集をしなければならない。

→参加団体が決まれば、分野等事前に学生に配るか検討する。

→キャリア支援に昨年度は学生26名、ブース25社だったが、今年は学生約100人、ブース最大35社の予定。交流会のみの参加者もいるため交流会の場所を検討する。

→6月の役員会までに活動報告や会計報告等のため、役員会を1~2回開催する予定である。

→議案3については今後メールにより協議する。

#### ⑥ 今後の課題

→以前からの課題であるが、運営資金について。

→現在は野田会長が行っている事務作業の今後の在り方について。

→役員に会計監査が必要ではないか。